

2025年5月19日

各 位

会 社 名	株式会社ニーズウェル
代表者名	代表取締役会長兼社長 船津 浩三 (コード番号：3992 東証プライム市場)
問合せ先	取締役執行役員 新井千波 (TEL. 03-6265-6763)

Hm c o m m株式会社と AI ソリューション分野で業務提携 両社の AI 技術の集約で優位性を確保

株式会社ニーズウェル（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長 船津 浩三）は、本日開催した取締役会において、Hm c o m m株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO 三本 幸司、以下「Hm c o m m」）と両社の AI 技術を集約し AI ソリューション分野における優位性を確保するため業務提携を行うことを決議し、本日、両社間で業務提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由及び内容

Hm c o m mは、「音声認識」と「異音検知」を柱に先進的なサービスを提供する「音×AI」のスペシャリストです。

音声認識事業では、言語と人工知能の融合を追求し、コンタクトセンター分野などを中心に人々がより自然で効率的なコミュニケーションを実現する課題解決ソリューションを提供する他、異音検知事業では、機械の稼働中に発生する音を解析することで故障やトラブルを予防し稼働率の向上を図るなど、様々な産業分野で活躍しています。

また、音と関連する自然言語処理の領域で生成 AI の活用にも積極的に取り組んでいます。

一方、ニーズウェルは独立系のシステムインテグレータとして、金融系システム開発を中心に幅広い業界のソフトウェア開発に携わるとともに、AI、RPA 等の技術により独自の機能を付加しながら、企業だけではなく公共分野における DX 推進を支援する様々な IT ソリューションを提供してまいりました。近年では長崎大学と産学共同で生成 AI を用いたソリューションの開発・設計に取り組む等、IT 文化の変革にチャレンジしています。

連結子会社 3 社を傘下に、2024 年 8 月に公表した中期経営計画では、2026 年 9 月期までに売上高 130 億円、経常利益 17 億円の業績目標を掲げ、優秀な人材の確保や研究開発・製品開発、他社との協業等に積極的に取り組んでいます。

このような状況において、当社の成長戦略を実施するにあたり、両社が業務提携をおこない具体的な取り組みを進めることが有効であるとの認識から、業務提携契約を締結することといたしました。

Hm c o m mが持つ「音×AI」技術と、ニーズウェルが持つ「データ分析」や「データクレンジング」の技術により両社の AI 関連技術を集約し、共同ソリューションの創出とストックビジネスの拡大に取り組み、将来の資本業務提携を視野に戦略的パートナーシップの構築を目指してまいります。

2. 提携の相手先の概要

(1) 名称	Hm c o m m株式会社 (東証グロース 265A) https://hmcom.co.jp/	
(2) 所在地	東京都港区芝大門 2-11-1 富士ビル 2 階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 三本 幸司	
(4) 事業内容	AI ソリューション事業、AI プロダクト事業	
(5) 資本金(2024年12月末日時点)	2 億 21 百万円	
(6) 設立年月日	2012 年 7 月 24 日	
(7) 純資産(2024年12月末日時点)	1,726,971 千円	
(8) 総資産(2024年12月末日時点)	1,905,120 千円	
(9) 大株主及び持株比率 (2024年12月末日時点)	三本 幸司	29.79%
	伊藤 かおる	14.16%
	DB J キャピタル投資事業有限責任組合	5.52%
	NOMURA P B N O M I N E E S L I M I T E D O M N I B U S - M A R G I N (C A S H P B) (常任代理人 野村證券株式会社 代表取締役社長 奥田 健太郎)	4.94%
	三本 智美	3.91%
	ウィルグループHR T e c h 投資事業有限責任組合	3.13%
	橋本 弥央	2.44%
	山田 匡和	2.44%
	芙蓉総合リース株式会社	2.44%
	a u カブコム証券株式会社	2.42%
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

3. 今後の見通し

本業務提携は、中長期的に両社の業績及び企業価値の向上に資するものと考えておりますが、当期業績に与える影響は軽微です。

以上